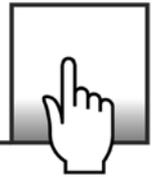


# みずなみ議会ちゃんねる。



市議会構成	2
3月定例会提出議案の概要	3
委員会の審議	4~7
市政一般質問	7~13
議決結果一覧(その1)他	13
議決結果一覧(その2)・編集後記	14

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会  
TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043  
E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp



## 陶町に新しい風物詩を作るプロジェクト ～アート狛犬大作戦～

瑞浪市陶町に素敵な風物詩「アート狛犬」を作ります。

これは安達学園が進める地域活性化プロジェクトの取り組みで美濃焼の魅力、陶の魅力、瑞浪の魅力を一人でも多くの方々にお届けできるよう頑張っていきたいと中京学院大学短期大学部の学生「チーム美濃焼」によるまちづくり提案です。5月13日から各日程で狛犬づくりが開始され、9月23日の与左衛門窯まつりから狛犬の展示が行われます。



市民の皆様と共に

議長 熊澤清和

市民の皆様には、瑞浪市議会に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げますとともに感謝いたします。この度の3月定例会におきまして議長に就任いたし、その職責の重さを痛感しております。

今年度の課題は第6次瑞浪市総合計画の後期基本計画策定の年となりますので、議会に「議会改革・総合計画特別委員会」を設置して協議をすることといたしました。市をとりまく課題は山積しており、解決に向けて最善のチェック機能を果たして参ります。

また、市民への情報を提供するため「議会ちゃんねる。」の発行は年4回行い、議会報告会と意見交換会を開催し、わかり易い議会運営に努めて参ります。市民の幸せを願い議員一丸となって、皆様の負託に込えてまいります。議員全員が一つのチームとなり執行部局と課題解決に尽力し、市民福祉の向上を目指して参りますので、更なるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

市議会構成

◎委員長 ○副委員長

議長 熊澤清和		副議長 加藤輔之		監査委員 成瀬徳夫	
議会運営委員会 (6名)		◎柴田増三	○榛葉利広 大島正弘	小木曾光佐子	熊谷隆男 小川祐輝
東濃西部広域行政事務組合議会議員		熊澤清和	渡邊康弘 大島正弘		
東濃農業共済事務組合議会議員		熊澤清和	館林辰郎		
常任委員会	総務委員会 (10名)	◎石川文俊	○渡邊康弘 小川祐輝	樋田翔太 榛葉利広	熊澤清和 小木曾光佐子 大島正弘 成重隆志 熊谷隆男
	民生文教委員会 (10名)	◎榛葉利広	○大久保京子 柴田増三	小川祐輝 加藤輔之	館林辰郎 成瀬徳夫 渡邊康弘 樋田翔太 石川文俊
	経済建設委員会 (9名)	◎大島正弘	○小木曾光佐子 加藤輔之	成瀬徳夫 成重隆志	柴田増三 熊谷隆男 館林辰郎 大久保京子
	予算決算委員会 (15名)	◎熊谷隆男	○小川祐輝	全議員	
特別委員会	リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会 (6名)	◎成重隆志	○樋田翔太	熊谷隆男 石川文俊	榛葉利広 成瀬徳夫
	議会改革・総合計画特別委員会 (8名)	◎館林辰郎	○小川祐輝 大久保京子	小木曾光佐子 加藤輔之	渡邊康弘 大島正弘 柴田増三
議会広報聴聞委員会 (7名)		◎加藤輔之	石川文俊 榛葉利広	大島正弘 熊谷隆男	大久保京子 渡邊康弘

所属会派

◎代表

新政みずなみ (11名)	◎成重隆志 柴田増三 熊澤清和 加藤輔之 石川文俊 熊谷隆男 成瀬徳夫 小木曾光佐子 大久保京子 小川祐輝 渡邊康弘
日本共産党 (1名)	◎館林辰郎
公明党 (1名)	◎榛葉利広
市民ファーム (1名)	◎大島正弘
清流会 (1名)	◎樋田翔太

3月

# 定例会概要

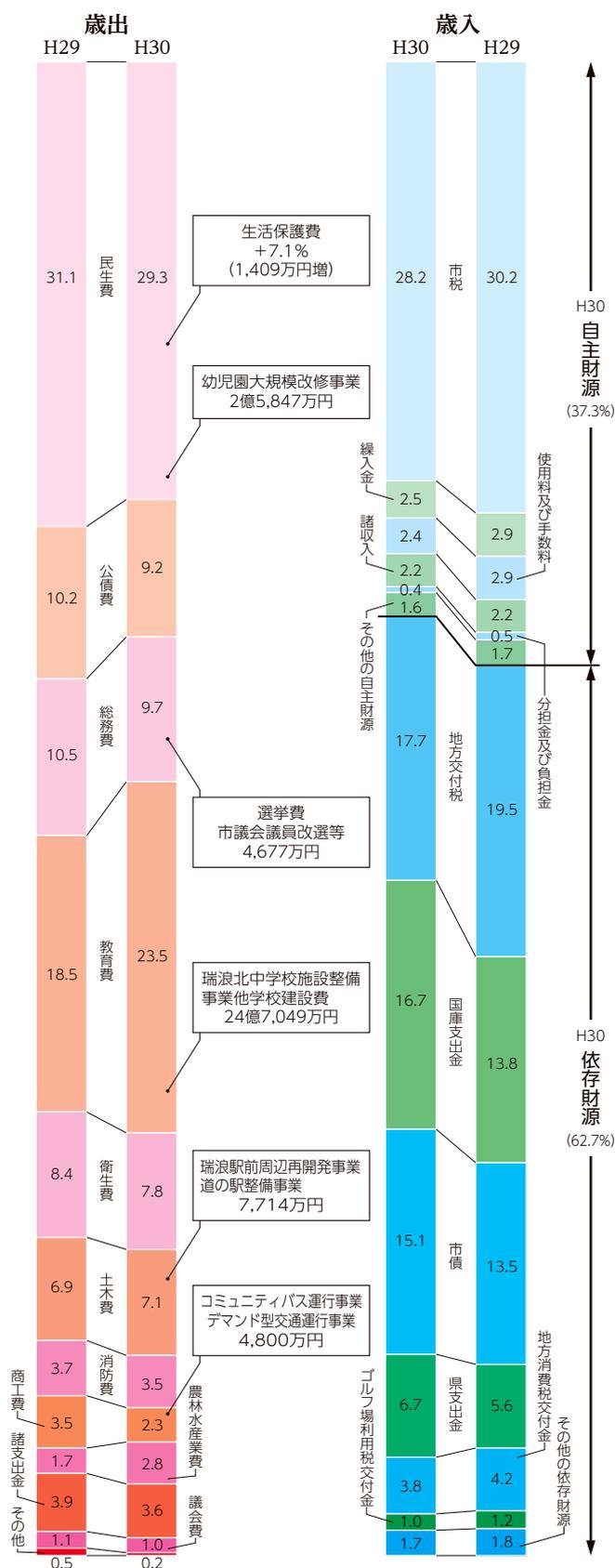
平成30年2月22日から3月22日まで定例会が開催されました。上程された議案は、条例案件15件、その他の案件3件、人事案件6件、予算案件13件です。主な議案（条例案件）は次のとおりです。なお、委員会での審議内容は4〜7ページに、議決結果は13〜14ページに掲載してあります。

## 条例案件

- **瑞浪市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について【議第2号】**  
個人情報情報の定義を明確化、要配慮個人情報及び訂正に関する条文の整備並びに死者に関する情報の取扱い及び存否応答拒否について明文化するための所要の改正
- **瑞浪市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について【議第3号】**  
瑞浪市消防団員等の公務上の災害等に対する損害補償における補償基礎額の扶養親族加算額及び加算対象区分の改訂並びに条文を整備するための所要の改正
- **瑞浪市手数料条例の一部を改正する条例の制定について【議第4号】**  
特定屋外タンク貯蔵所等の設置許可、完成検査前検査及び保安検査に係る申請手数料について、地方公共団体の手数料の標準に関する政令に基づいて改正するための所要の改正
- **瑞浪市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について【議第5号】**  
瑞浪市外に住所を有する瑞浪市国民健康保険の被保険者が後期高齢者医療に加入する際、国民健康保険と同様、瑞浪市の後期高齢者医療の被保険者とする特例を規定するための所要の改正
- **瑞浪市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について【議第9号】**  
介護保険法施行令の改正及び第7期瑞浪市介護保険事業計画の策定に伴う、介護保険料の改定及び所得指標の見直しに係る所要の改正
- **瑞浪市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の制定について【議第7号】**  
平成30年4月1日から、居宅介護支援事業の指定権限が市町村に移管されるため、瑞浪市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例を制定
- **瑞浪市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について【議第8号】**  
農業委員会の委員等の報酬について、国の農地利用最適化交付金の新設に伴い、同交付金を瑞浪市が活用することにより、従来の報酬に加算して報酬を支給するための所要の改正
- **瑞浪市中小企業小口融資条例の一部を改正する条例の制定について【議第9号】**  
中小企業信用保険法の改正に伴う岐阜県信用保証協会の貸付条件の拡充に合わせ、瑞浪市が行う中小企業小口融資の貸付限度額及び貸付期間を拡充する等の所要の改正
- **瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について【議第10号】**  
道の駅の設置等に関する事項の調査及び審議を行う瑞浪市道の駅検討委員会を、新たに附属機関として設置するための所要の改正
- **瑞浪市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について【議第11号】**  
公営住宅法の一部改正により、市営住宅の家賃の決定に伴う、収入申告書の提出の請求に応じることが困難と認められる入居者について、提出義務を緩和するための所要の改正
- **瑞浪市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について【議第12号】**  
都市公園法施行令に基づき都市公園に設ける運動施設の敷地面積の基準を定め、及び都市公園の使用料の納付について前納以外の方法でも納付可能とするための所要の改正
- **瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について【議第34号】**  
国民健康保険法施行令の一部を改正する政令に基づく国民健康保険料の算定方式変更、賦課限度額の引上げ、中低所得者に係る国民健康保険料軽減の拡充、資産割の廃止等の所要の改正
- **瑞浪市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法を改正する条例の制定について【議第35号】**  
指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令に基づく、介護医療院の基準の追加等の所要の改正
- **瑞浪市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について【議第36号】**  
指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令に基づく、共生型地域密着型サービス、介護医療院に関する基準の追加等の改正
- **瑞浪市介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について【議第37号】**  
指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令に基づく、担当職員が実施する指定介護予防支援の具体的取扱方針の追加等の改正

## 一般会計当初予算の比較

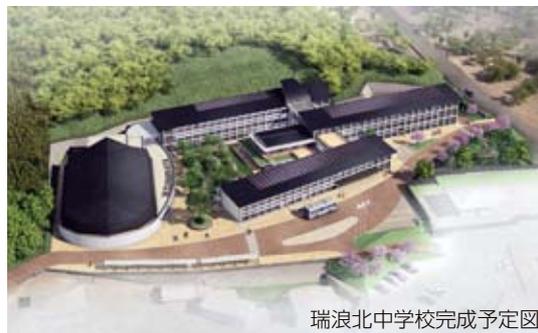
平成30年度 172億4,600万円  
平成29年度 158億8,690万円



※グラフの中の数字は構成比(%)

## 平成30年度主な重点事業

- ・ 教育環境の充実
- ・ 瑞浪北中学校施設整備事業



瑞浪北中学校完成予定図

予算決算委員会

## 平成30年度予算の概要

第1回市議会定例会において本年度当初予算のうち一般会計172億4,600万円（前年度比8.6%増）を可決した。

歳入では、市税で法人市民税や固定資産税などの増加が見込まれ、前年度比1.1%増、地方交付税は前年度比1.6%減であるが、国庫支出金は、瑞浪北中学校施設整備費負担金の増額などにより、前年度比30.7%増となっている。寄附金は、ふるさと寄附金の増額を見込み前年度比72.7%増となっている。市債（借金）は25億9,580万円、前年度比20.6%増となる。

歳出では、瑞浪北中学校施設整備事業（24億6,799万円）、稲津幼児園大規模改修事業（1億609万円）及び陶幼児園大規模改修事業（1億5,238万円）、市民競技場整備事業（2億1,600万円）のほか、瑞浪駅前周辺再開発及び道の駅整備についての基本構想策定等の事業を予定している。公債費（借金の返済金）は15億8,280万円、残高の縮減を図ってきたことにより、前年度比2.5%減となっている。

### 平成29年度補正予算

## デマンド型交通が減額

**概要** 昨年から始まったデマンド型交通運行事業が当初予算約2,600万円から約2,000万円減額され約600万円。

### 主な質疑

**問** 減額の理由と委託先への対応はどのようなか。

**答** 当初予算では、新規事業のため全ての便が稼動した場合を想定して予算計上した。委託先とは単価契約を締結しており、実績に応じた支払となっている。

**問** 登録数や稼働率、乗合率はどのようか。

**答** 登録数は、30年1月末で3ルート626名、2月の稼働率は、明世・日吉ルートが38.6%、大湫・日吉東部ルートが36%、釜戸ルートが24.6%と、導入当初から徐々に増えてきている。乗合率は導入からの平均で明世・日吉ルート1:44人、大湫・日吉東部ルート1:65人、釜戸ルート1:43人と増加している。

### 平成30年度一般会計予算

## 本市PRのための同窓会助成

**概要** 移住定住情報発信事業の環として、市外在住者を含む同窓会参加者に市の情報提供(パンフレット配布等)を条件に同窓会の開催を支援することで、市の魅力の再認識を促し、Uターン等による移住定住を考えるきっかけづくりとする。

### 主な質疑

**問** この施策の内容はどのようなか。

**答** 市内同一の小中学校卒業生を対象とし、市外在住者が三分の一以上、20名以上の団体であることが交付条件で、1団体5万円を上限とし、10団体ほどの活用を想定している。また、周知方法は市の広報やホームページを活用する。

## 避難所にWi-Fi整備

**概要** 災害時に、避難者等が広く情報収集できる環境を確保するため、Wi-Fiによるインターネット環境を整備する。

### 主な質疑

**問** どのように整備するの。

**答** 学校の体育館等の常時来訪者がいない10施設には、避難所開設時に機器を持ち込み、アクセスポイントを設置する移動方式により整備。市民福祉センター(ハートピア)など来訪者が多い施設については、固定方式(常設)により整備する。

## 桜堂に駐車場整備

**概要** 土岐町桜堂にある土岐児童センター駐車場を利用促進を目的として整備するもの。

### 主な質疑

**問** 整備の進捗はどのようなか。

**答** 平成28年度に駐車場用地を購入しており、駐車場を整備するための建設工事用の残土が十分確保できる見込みとなったことから、平成30年度に天徳本郷線の工事残土を使い整備する。

## 新たな牧場

**概要** 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業として国県支出金1億7,500万円を活用し稲津町の牧場跡地で新規に牧場を始める事業への支援。

### 主な質疑

**問** 事業者の詳細と事業内容はどのようなか。

**答** 瑞浪市畜産振興協議会(畜産クラスター)の構成員である、愛知県みよし市の事業者が、乳牛69頭、繁殖雌牛30頭を飼育する予定である。事業は搾乳牛舎、堆肥舎等の整備に対する支援である。

## 生活の木用地造成

**概要** 企業立地促進事業として675万5,000円を計上して釜戸町宿地内、生活の木の用地を造成するもの。

### 主な質疑

**問** 主に造成費用とのことだがどのような造成を行うの。

**答** すべての造成ではなく、土の表面のつくり土をはがす耕土処理工事の請負費である。

### 平成30年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算

## 保険料に基金投入

**概要** 平成30年度予算歳入において基金繰入金3,100万円を計上している。

### 主な質疑

**問** 基金を投入する場合としない場合の保険料はどのようなか。

**答** 30年度に基金から3,100万円を投入した場合、1人当たりの保険料は、95,049円となり、投入しない場合は99,305円となる。

### 平成30年度瑞浪市介護保険事業特別会計予算

## ささエールポイントの利用促進

**概要** ささエールポイントとは、介護予防を目的として一定の条件のもと、ボランティアに従事する者に対し、商品券と交換できるポイントを付与する制度である。

### 主な質疑

**問** 手続きが難しく使いにくいとの意見を聞くが、今後改善の予定はあるか。

**答** 平成29年10月1日から始まったばかりの制度であり、2月末時点の会員登録数は26名である。介護施設や地域での活動補助など利用は増加しており、今後利用者の意見を聞きながら改善していく。



総務委員会

個人情報保護条例改正

**概要** 個人情報の定義の明確化、要配慮個人情報及び訂正に関する条文の整理、死者に関する情報の取り扱い等について明文化するための所要の改正。

主な質疑

**問** 今回の改正で死者に対する特例措置が加わったが、生存者で意思が示せない方に対する対応はどうか。

**答** 本条例で規定する法定代理人が本人に代わって対応する。

**問** 条例の施行に伴い職員への周知徹底が大切だが、どのように図られているか。

**答** 職員に対しては、個人情報保護及び情報公開制度に係る研修を毎年実施し制度の周知を図っている。

消防団員等公務災害補償改正

**概要** 消防団員等の公務上の災害等に対する損害補償における補償基準額の扶養親族加算額及び加算対象区分等の所要の改正。

主な質疑

**問** 現在市内では該当者は何人か。

**答** 該当者は2名である。

**問** 補償額にはどのような変化があるか。



消防団員による災害復旧活動

**答** 年間で2,800円の増額の方と、11,400円の減額となる方がいる。

市民から出された請願を審査

「憲法改正に反対し憲法を生かした政治を求める請願について」

委員より請願趣旨や内容についての質疑が行われた後に、反対、賛成討論があった。

\*採決結果は不採択

民生文教委員会

介護保険料の今後は

**概要** 介護保険法の改正による、新たな所得指標の見直しと保険料の改正。

主な質疑

**問** 瑞浪市の保険料は、東濃5市、県下でどれくらいの水準か。

**答** 東濃5市では瑞浪市が一番安く、県下でも21市中18番目の低さとなっている。

県から市へ権限委譲

**概要** 居宅介護支援事業が、岐阜県から瑞浪市に移譲されるため、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める改正。

主な質疑

**問** 県から市へ権限が移譲されたことで、事業所は新たに指定の申請をしなければならないか。

**答** 現在市内にある事業所は、今回の更新時から市へ届け出ることになる。

国保保険料資産割廃止へ

**概要** 制度改正により、国民健康保険の関係条例の整備と、保険料の算定方式を見直し資産割を廃止する改正。



新たな国保制度 (厚生労働省 HP から)

主な質疑

**問** 資産割をなくし算定方法を変更した理由とそれに伴う影響はどうか。

**答** 変更の理由は、岐阜県の国保事業費納付金と標準保険料率の算定方式に3方式を採用していること、県内の18市が30年度以降3方式に変更することなどで、全国的にも3方式に移行している。影響については保険料が増加する世帯が37%、減額する世帯が46%である。

経済建設委員会

農業委員の報酬額加算

**概要** 国において農地利用最適化交付金が新設されたことに伴い、委員会の委員等の報酬の額について規定。

主な質疑

**問** 限度額485,333円は全国一律か。また、達成度の上限はあるのか。

**答** 市町村ごとに条例で定めることになっているが、近隣市において限度額は同額である。達成度の上限はないが、達成度が130%以上の場合は、評価点が満点の13点となる。

**問** 報酬額の変更に伴い、平成29年度の報酬の加算額はどれほどか。

**答** 年額では会長216,000円、委員192,000円であるが、加算はない。

道の駅検討委員会設置

**概要** 瑞浪恵那道路の整備に伴い、釜戸町に道の駅設置等に関する事項の調査及び審議のために検討委員会を設置。

主な質疑

**問** 検討委員会には決定権があるのか。

**答** 検討委員会は基本構想の方向性を検討する場であり、最終決定は市

が行い、その後議会に報告する。

**問** 検討委員会のメンバーは代わることはないのか。

**答** 委員の構成は代わらないが、基本コンセプト、実施設計等のそれぞれの段階に応じてメンバーの入れ替えを想定している。

新たに市道を認定・整備

**概要** 土岐町一日市場地内において、原・東岡田線105mを市道に認定。

主な質疑

**問** どのような形で管理・整備が行われるか。

**答** 現在の幅員は2.4〜3.5mであるが、主に土地無償提供のうえ、下水道を完備し、幅員4mで整備する予定である。



整備される市道（奥行105m）

# 市政一般質問

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。3月議会では11人の議員が21の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

**大島正弘（市民ファーム）**

- ・農産物等直売所「きなあた瑞浪」の現状とみずなみアグリ株式会社の経営について
- ・運転免許証自主返納者に対する支援制度について

**樋田翔太（清流会）**

- ・まちづくりへの若者参加について
- ・空家対策について

**大久保京子（新政みずなみ）**

- ・東濃中部の地域医療提供体制について
- ・土岐川改修にともなう土岐橋架替計画の進捗状況について

**柴田増三（新政みずなみ）**

- ・地域コミュニティづくりとスポーツ振興について
- ・黒の田湿地の環境保全整備について

**渡邊康弘（新政みずなみ）**

- ・行政が繋ぐ農業・福祉・企業連携について

**小川祐輝（新政みずなみ）**

- ・持続可能な地域づくりについて

**成重隆志（新政みずなみ）**

- ・第6次瑞浪市総合計画について
- ・駅周辺の再開発について
- ・選挙について

**舘林辰郎（日本共産党）**

- ・市長の市政運営に関する所信について
- ・公共工事の監理と監査について

**熊谷隆男（新政みずなみ）**

- ・定員適正化・働き方について
- ・教育における「瑞浪市ICT活用推進計画」について

**小木曾光佐子（新政みずなみ）**

- ・寒波による漏水被害と今後の対策について
- ・災害時における地域防災のあり方について

**榛葉利広（公明党）**

- ・「持続可能な開発目標（SDGs）」について
- ・認知症対策について



大島正弘 (市民ファーム)

## 節目を迎えた きなあた瑞浪

**問** オープン以来丸5年が経過し、これまでの市民の評価をどのように捉えているか。  
また、ここ数年間は入場者数、売上高は横ばいで推移しており、その上、食事処の撤退も重なり、今後の経営戦略はどのようなか。

**答** 本施設は農業振興と地域活性化に寄与し、市民の皆様をはじめ利用者からは高い評価をいただいていると思っております。過去3年間の売上高は年約4億円であるが、10周年に向け市の特産品であるポーノポークを中心に売上増を図りたい。そのために、加工施設、機材の拡充や整備を視野に検



期待されるラーメン店

討をしている。  
食事処の空き店舗については市内のラーメン店が4月から雇のみ38席にて営業を開始する予定である。  
また、経営のアドバイスを求めるためのコンサルティング業務委託費を当初予算で100万円計上している。

## 高齢運転者はどうする

**問** 全国的に高齢者の運転ミスによる交通事故が多発する中、運転免許証自主返納制度の拡充はどのようなか。  
また、免許証所有者の年齢はどのように推移しているか。

**答** 本年1月の制度開始以来、3月時点で9名が運転免許証を自主返納された。5,000円分の支援の内訳は、デマンド交通回数券3人、東濃鉄道バス回数券1人、タク

シー利用券5人である。  
運転免許証所有者の年齢については、65歳以上が6,935人で、昨年と比べ286人の増、80歳以上は1,016人で昨年と比べ52人の増となっており、高齢運転者が増えている状況である。  
今後自主返納を積極的に勧めていく必要があり、広報紙等での周知及び勧奨を行っていききたい。



樋田翔太 (清流会)

## まちづくりへ若者参加を

**問** 各地域の活動を担ってきただちづくり推進組織だが、役員の高齢化や担い手不足を危惧する声もある。打開のため平成27年度から立ち上げた夢づくりチャレンジ研究室の成果はどのようなか。

**答** 現在のまちづくり推進組織の役員の中心は60代で、高齢化と次世代の担い手不足が深刻な課題である。また、若者との世代間ギャップを抱えていたり、既存事業をこなすのに精一杯と活動に対する負担を訴える声もきている。  
昨年、提案された事業の一部が実施され、「若者がまちづくりを知る良いきっかけと



中山道往來の様子

なった」、「行事への子どもや若者などの参加者が増加した」など一定の評価を得た。  
まちづくりへの若者参加をより一層進める視点で改善を図っていく。

## 危険な空き家を減らすために

**問** 略式代執行により空き家の除却を行い、約600万円の予算が使われた。本来は所有者が管理を行う必要があるが、瑞浪市空家等対策計画の基礎調査で見えた課題は何か。

**答** 平成28年の基礎調査では市内に636棟の空き家があり、そのうち278棟が危険な性や衛生上・景観上の問題があると判明した。所有者へのアンケート調査から76・4%

は昭和55年以前の建物で81・4%は住まなくなっており、上経過している事や、売却・賃貸または解体の情報不足しているとの課題も見えた。  
情報提供を受けた危険な空き家は「空き家等カルテ」で管理するとともに、活用可能な空き家の所有者については、空き家・空き地バンクの紹介を行い、危険な空き家の発生を抑制していく。



大久保京子(新政みずなみ)

### 地域の救急医療を守る

**問** 東濃中部地区(土岐市及び瑞浪市)の地域医療について、医師不足により土岐市立総合病院が外来診療を制限する。また、東濃厚生病院との統合が本格的に検討されているという新聞報道があったが、本市は今後どのような対応をするのか。

**答** 昨年9月から本年2月にかけて4回開催した検討会にて、少子高齢化や人口減少による医療需要の減少の見込み、医師不足により特に救急医療提供が厳しくなることが課題と再確認し、病床整理により約400床程度の急性期・回復期の病床規模が適正であり、一病院化が最も適当であるとの方向性が出され

た。しかし、まだ何も具体的な議論は始まってはいない。市はこの地域の医療提供体制、特に救急医療体制を守っていく責任があり、今後具体的な話し合いの場に参加し、市としての意見をしっかりと伝えていきたい。



市民の生命を守る公的医療機関

### 土岐橋架替はいつ頃着工か

**問** 土岐橋の架替計画について地元説明会が開催されたが、その後の進捗状況はどのようなか。

**答** 昨年10月に県土木事務所より現地測量、橋の橋梁詳細設計及び橋架替影響範囲の道路詳細設計業務委託の発注があり、同11月末までに現地測量を終え、現在はその測量成

果に基づき詳細設計を進めている。夏頃を目途に地元へ説明できる設計成果が得られると伺っており、説明会はそれ以降に開催する。上流の大江堰工区が完成する予定の平成31年度以降速やかに工事に着手できるように県に強く要望していく。

### 相互連携・協働で進めるスポーツ振興

**問** 地域コミュニティづくりとスポーツ振興を図るには各種スポーツ関係団体、まちづくり組織等の相互連携・協働の推進が必要である。体育協会とスポーツ推進委員の役割と活動内容はどのようなか。

**答** 体育協会は体育・スポーツ・文化を普及推進し、市民の健康増進と明るい町づくりに貢献することを掲げ、市民の生涯スポーツの推進、加盟団体の強化発展と相互連絡調整及び各種スポーツ大会、講習会その他のスポーツに関する事業の実施や援助等の事業を行っている。スポーツ推進委員は地域

との関わりが大変大きく、市内8地区からそれぞれ実情に合わせ選任、教育委員会が委嘱し、スポーツを推進する事業の実施における連絡調整、住民に対するスポーツの実技指導や助言などの事業を行っている。



ノルディックウォーキング講習会

### 黒の田湿地周辺の

### 森林整備計画は

**問** 黒の田湿地は貴重な動植物の生息域である。周辺の環境保全と森林整備計画はどのようなか。

**答** 周辺の森林は、木材の生産を目的とする「木材生産林」ではなく、水源の涵

養や国土の保全などに期待する「環境保全林」に指定することとしている。黒の田官行造林地は国の持ち分を買い取り、地上権の抹消登記も完了し、育った樹木は市の財産となっている。



柴田増三(新政みずなみ)



渡邊康弘 (新政みずなみ)

## 障がい者の自立と社会参加

**問** 障がい者の方が自立して社会参加をするためには、安定した生活ができる雇用が必要である。その実現には就労を望む方、就労をしている方、その家族、雇用する企業への支援が必要となるが、どのように実現させるのか。

**答** ハローワークや障がい者就労施設・生活支援センターなどの関連機関と連携し、雇用に対する啓発や就労に対する理解の促進を行う。  
新たな分野との連携として、障がい者就労事業者が行っている農業との連携についても支援を行う。

## 農園誘致による

## 農福連携の実現

**問** 大型農園を誘致することで、大手企業等が障がい者の雇用を確保し、自立した生活ができる環境を生み出した自治体がある。

この自治体では、障がい者雇用の50%を市内の障がい者とする条件として誘致を行っている。誘致の要件は

- ① 2,500坪以上の雑種地等の紹介、② 社会福祉法人等への事業理解をもとめるための説明・協力量議、③ 就職説明会の開催の協力の3点で大きな予算も必要としない。先進事例を参考に農業・福祉・企業・行政の連携を推進すべきではないか。

**答** 農福連携の具体的事例と



農福連携が進む農園

して大変興味深い。農業の面では、遊休農地の有効活用につながる。福祉の観点では、障がい者の雇用が促進されるなどのメリットがある。農福連携については障害者計画に沿って検討していく。

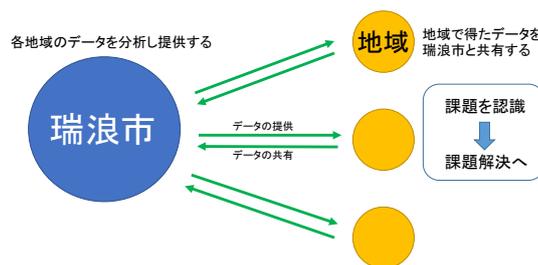
## 地域課題の認識・解決のため

## 各地区へデータ提供を

**問** 地域が課題を認識し、解決に向け取り組むため、各地区へ地域に関するデータの提供・共有を行うことはどうか。

**答** 地域で継続的に課題解決の取り組みを行うためには、地域においても課題を再認識し、事業の見直し、再編等の検討が必要である。行政の持つ各地区の人口動態、高齢化率や児童数の推移など、客観的なデータを提供することは、地域の現状把握と課題整理のため必要であると考えられる。地域で活用できるデータについて積極的に提供するとともに、アンケートなど地域で取り纏められたデータを提供していただくなど、情報の共有に努めていく。  
また、今後も各地区の現状

を分析し課題をより明確にする中で、それぞれの地区に即した支援を行い、協働による持続可能な地域づくりを進めていきたい。



地域とのデータ共有イメージ図

## 自治会の統合・再編へ向けて

**問** 市内に107区ある自治会のうち、50世帯未満の小規模自治会が43区ある。自治会の統合・再編に関するアンケート調査をすべきでないか。

**答** 前回の平成23年度に行なったアンケート調査から時間が

経ち状況が変わってきている。前回の調査で将来的に統合・再編が必要であるという自治会もあつたことから、現状の確認のため、何らかの対応を行っていききたい。



小川祐輝 (新政みずなみ)



成重隆志 (新政みずなみ)

## 後期基本計画策定

**問** 第6次瑞浪市総合計画の後期基本計画の策定はどのようか。

**答** 現在のところ、前期計画は、協働のまちづくりの推進や保健センターの改築、幼稚園の大規模改修、中学校の統合、企業誘致など順調に進捗している。

後期計画は、行政需要や社会情勢の変化、新たな課題をしっかりと把握し、総合計画の

目標都市像「幸せ実感都市みずなみ」の実現に資するものとなる。そのために移住定住施策や子育て支援施策の推進、リニア中央新幹線や瑞浪恵那道路の開通を見据えたまちづくりとしてのJR瑞浪駅周辺再開発、道の駅整備など未来の瑞浪市の発展の礎となる施策事業に重点を置き、地域の活性化に取り組んでいく。

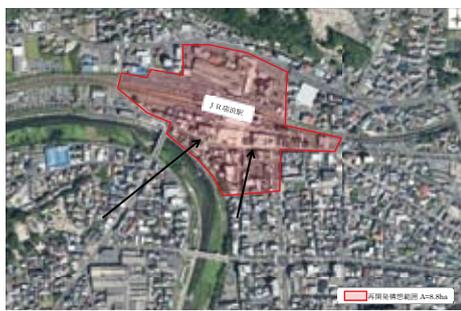
## 瑞浪駅周辺再開発のビジョン

**問** 瑞浪駅周辺再開発にかかるときの調査・検討業務の成果はどのようか。

**答** 瑞浪駅周辺地区においては、全国で12のモデル都市を対象とした国土交通省による

とが成功へのキーポイントと考える。大学移転など若者を活用したまちづくりもキーポイントの一つと考え、駅周辺再開発の基本構想策定を進める。

「地方都市における市街地再開発事業等」を対象にした、地域住生活まちづくりモデルに関する調査・検討業務」が進められ、本市では第1種事業の可能性がないことがわかってきた。一方、瑞浪駅周辺地区の地権者の皆さんからは、身の丈に合った再開発を目指すことが確認されている。



駅周辺の航空写真



筒林辰郎 (日本共産党)

## 市政運営に関する所信を問う

**問** 今年の市長の市政運営の所信にあった「次なるサイクルの準備の年」とは、また瑞浪恵那道路はリニア中央新幹線のアクセス道路になるとあるが、中央線の本数を増やす要請をするのか、瑞浪超深地層研究所に坑道の埋め戻し計画と期日を明確にするよう要請するのか。

**答** 「次なるサイクルの準備の年」とは、今までの取り組みに結果が得られたので、次のステップに踏み出す準備の年である。リニア中央新幹線岐阜県駅へのアクセスに関し

ては、道路利用によるアクセスも多いと想定される。JR中央線の所要時間短縮や運本数の増加については、JR東海の当時の柘植社長に直接要望し、リニア開業時に検討するとの返事があった。研究所坑道の埋め戻し計画と期日を示すことへの要請は、研究所が土地賃貸借契約が終了する平成34年1月16日までに埋め戻しができるように検討し、平成31年度末には自治体に伝えると言っているが、少しでも早くスケジュールを示すよう要請する。

## 瑞浪北中学校工事の監理は

### 三者会議で確認

**問** 瑞浪北中学校の建設費は約45億円もかかる。40〜50年使える適正な工事がされなければならぬ。工事の監理はどのように行っているか。

**答** 建設規模やスーパーエントスクールという特殊性から、設計業者に工事監理を委託し、日々綿密に監理し、月に2回監理業者、工事請負業者、市の三者による会議を行い、情報を共有し適正な工事の確認を行っている。

なお三者会議は、昨年の9月以降13回行った。



瑞浪北中学校の工事現場(3月20日)



熊谷隆男 (新政みずなみ)

## 業務のアウトソーシング

**問** 定員適正化計画にあるアウトソーシング（外部委託）について、今後の取り組みの予定や具体的構想はどのようか。

**答** 今後の業務委託は、平成30年度から、市ノ瀬廣太記念美術館と地球回廊の2館の受

付業務を委託予定。指定管理者制度導入は、市民体育館、市民競技場などの体育施設は、平成32年度導入を目指して検討する。化石博物館などの文化施設についても、将来的に指定管理者制度導入を検討していく。

## 職員採用はどのようか

**問** 職員採用の概要と、採用の現状における課題とその対応はどのようか。

**答** 採用にあたっては、応募者に広く門戸を開き、必要とする職種の職務遂行に必要な適性と能力の有無を基準に選考を行っている。

採用試験は、1次試験では教養試験・専門試験・適性検査を行い、1次試験合格者対象に2次試験では面接試験及び作文試験を実施している。保育士・幼稚園教諭受験者は実技試験、消防職受験者には体力測定を追加実施している。

課題としては、要資格の職種や土木・建築など技術系受験者が少ないこと、より良い人材を採用するための試験内容の見直しなどが挙げられ

る。対応として高校生の採用、育休代替任期付職員や保育士・幼稚園教諭などの経験者採用、その際の要資格職種の専門試験免除など、これまでの方式にとらわれない職員採用を進め、優秀な人材の確保に努める。



昨年の採用職員「全員でガッツ」

## 寒波による漏水被害と対策

**問** 寒波による一般家庭や空き家等の漏水被害の状況と今後の対策はどのようか。

**答** 一般家庭での被害は、水道メーターの検針時の異常水量検出数から少なくとも138件あった。水道工事に修理依頼も多数あり、異常水量を検出しなかった住居においても被害が数多く発生したと推測される。

空き家等では29件が異常水量を検出した。具体的には、高齢者の単身世帯において、世帯主が施設に入所され空き

家状態になり、漏水が発見されず168立方メートルの漏水になったケースがあった。

29件で合計3,400立方メートル、市全体の一日当たりの配水量の28パーセントに相当した。

今後は普段からの対策や凍結シーズンを迎える前の準備については広報紙やホームページで、異常低温の注意喚起は防災行政無線、防災ラジオ、絆メールで行っていく。

## 地域防災の課題

**問** 今後の地域防災の課題はどのようか。

**答** 災害時、避難に支援を要する方への対応については現在、訓練に組み込んでいない。今後、市の福祉部局や福祉関係団体と連携し、介助や搬送テクニクなどを学ぶ訓練も取り入れるよう検討する。

また、地域防災の担い手の減少が推測されるため、「防災リーダー養成講座」を通じて、幅広い世代を対象に地域の防災を担う人材の育成に努めるとともに、認定した防災

リーダーが地域の自主防災組織に組み込まれ活躍できるよう、地域との橋渡しに努めていく。



地域で活躍する防災リーダー

榛葉利広 (公明党)



## ESディジェーズ SDGsの理念を市政へ反映

**問** SDGs（持続可能な開発目標）に対する今後の方針はどのようか。

**答** 第6次瑞浪市総合計画において、健康福祉、生活環境、都市基盤、産業経済、教育文化、新たなまちづくりの各分野において、市民一人ひとりが幸せな暮らしを実感できるまち「幸せ実感都市みずなみ」を将来都市像としている。更に、平成27年から「瑞浪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定している。

SDGsの取り組みの内「目標8：働きがいも経済成長も」や「目標11：住み続けられるまちづくりを」など、既に総合計画や総合戦略で取り組んでいる内容も多くあるので、今後はSDGsに掲げ

る目標を意識した上で、総合計画、総合戦略に掲げる事業を着実に推進することが、SDGsが目指す持続的な経済社会の実現に結びつくと考え



カードゲーム「2030SDGs」

## 認知症高齢者と家族の安心を

**問** 本市はJR中央線が東西に貫いている状況からも、認知症高齢者を介護する家族の安心のためにも、認知症の方を対象にした、個人賠償責任保険の導入はできないか。

**答** 個人賠償責任保険導入については、認知症の方が事故をおこして損害賠償を求めら

れた場合に支援する事業として、新たに組み込まれる自治体があると聞いている。今後導入に至った背景や対象者、支援方法、費用の面などを研究をしていきたいと考えている。

## 行政視察の受け入れ状況

視察日	視察者	視察の主な内容
平成30年2月5日	群馬県沼田市議会 経済建設常任委員会	新たな事業チャレンジ支援補助金交付事業について

## 3月議会議決結果一覧（その1）賛否が分かれた案件

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果	成重隆志	柴田増三	舘林辰郎	熊澤清和	大島正弘	加藤輔之	石川文俊	熊谷隆男	榛葉利広	成瀬徳夫	小木曾光佐子	大久保京子	渡邊康弘	小川祐輝	樋田翔太
条例案件	議第6号	瑞浪市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決	○	○	●	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第34号	瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決	○	○	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算案件	議第23号	平成29年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決	○	○	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	請願第1号	憲法改正に反対し憲法を生かした政治を求める請願について	総務	不採択	●	●	○	-	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

議長（熊澤清和議員）は採決に加わらない

※ 採決結果は、○=賛成 ●=反対

### 3月議会議決結果一覧（その2）全会一致の案件

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
人事案件	議第1号	瑞浪市監査委員の選任につき同意を求めることについて	省 略	同意
	議第16号	瑞浪市副市長の選任につき同意を求めることについて	省 略	同意
	議第17号	瑞浪市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	省 略	同意
	議第18号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省 略	可決
	議第19号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省 略	可決
	議第20号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	省 略	可決
条例案件	議第2号	瑞浪市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第3号	瑞浪市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第4号	瑞浪市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	総 務	可決
	議第5号	瑞浪市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	議第7号	瑞浪市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例の制定について	民生文教	可決
	議第8号	瑞浪市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第9号	瑞浪市中小企業小口融資条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第10号	瑞浪市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第11号	瑞浪市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第12号	瑞浪市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	経済建設	可決
	議第35号	瑞浪市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	議第36号	瑞浪市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	議第37号	瑞浪市介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	民生文教	可決
	その他の案件	議第13号	財産の取得について	民生文教
議第14号		東濃農業共済事務組合理約の変更について	経済建設	可決
議第15号		市道路線の認定について	経済建設	可決
予算案件	議第21号	平成29年度瑞浪市一般会計補正予算（第5号）	予算決算	可決
	議第22号	平成29年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
	議第24号	平成29年度瑞浪市水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
	議第25号	平成29年度瑞浪市下水道事業会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
	議第26号	平成30年度瑞浪市一般会計予算	予算決算	可決
	議第27号	平成30年度瑞浪市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第28号	平成30年度瑞浪市国民健康保険事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第29号	平成30年度瑞浪市介護保険事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第30号	平成30年度瑞浪市介護サービス事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第31号	平成30年度瑞浪市駐車場事業特別会計予算	予算決算	可決
	議第32号	平成30年度瑞浪市水道事業会計予算	予算決算	可決
議第33号	平成30年度瑞浪市下水道事業会計予算	予算決算	可決	

## 編集後記

安達学園は高校生と大学生によるアクティブラーニング型の地域活性化プロジェクトを進めており、これは大学の知を地域活性化に活かすとともに、地域で不足する若い力を活性化につなげるものである。今年3月11日、生徒・学生主体による最終発表会では市長賞にチーム美濃焼の「アート狛犬」が選ばれた。

「アート狛犬」という提案は、これまでの地味な色彩からブルーやピンク、黄色等カラフルな「狛犬」が示された。陶町の与左衛門窯で焼成し、お祭りにあわせて通りに飾り、「狛犬」がタイムカプセルとなる企画もある。宣伝はインターネットで、資金集めもクラウドファンディングという手法で驚くような結果を出している。

他には防災面から消防団に対する提案やマコモダケの知名度を上げるための提案などがなされた。

本市は市内の安達学園中京学院大学や3つの高等学校と包括連携協定に基づき、域学連携事業に取り組んでいる。生徒や学生が地域や町の課題を見つけ、解消に向けて提案するという新たな展開を議会としても注視し見守りたい。

議会広報広聴委員長  
加藤 輔之

**6月定例会の予定**

◆会期  
5月28日(月)～6月21日(木)

◆市政一般質問  
6月11日(月) 9時～  
6月12日(火) 9時～